

自転車関連情報のオープンデータ化について

2025.12.22
東京都都市整備局

1. 自転車関連情報のオープンデータ化の概要

現状の課題

- ・自転車活用に資する各取組の情報は取組主体が保有
- ・保有情報の公開・非公開・公開形式は、各取組主体ごとに実施

自転車活用推進協議会等でのご意見

- ・事業検討にあたり、各取組の進捗状況や位置関係等の把握が困難なため、協議会の各主体がそれぞれGISデータを共有して作業出来るようなプラットフォームがほしい。
- ・事業検討にあたり、自転車通行空間箇所における整備前後の事故状況の変化等を検証できるデータを提供してほしい。

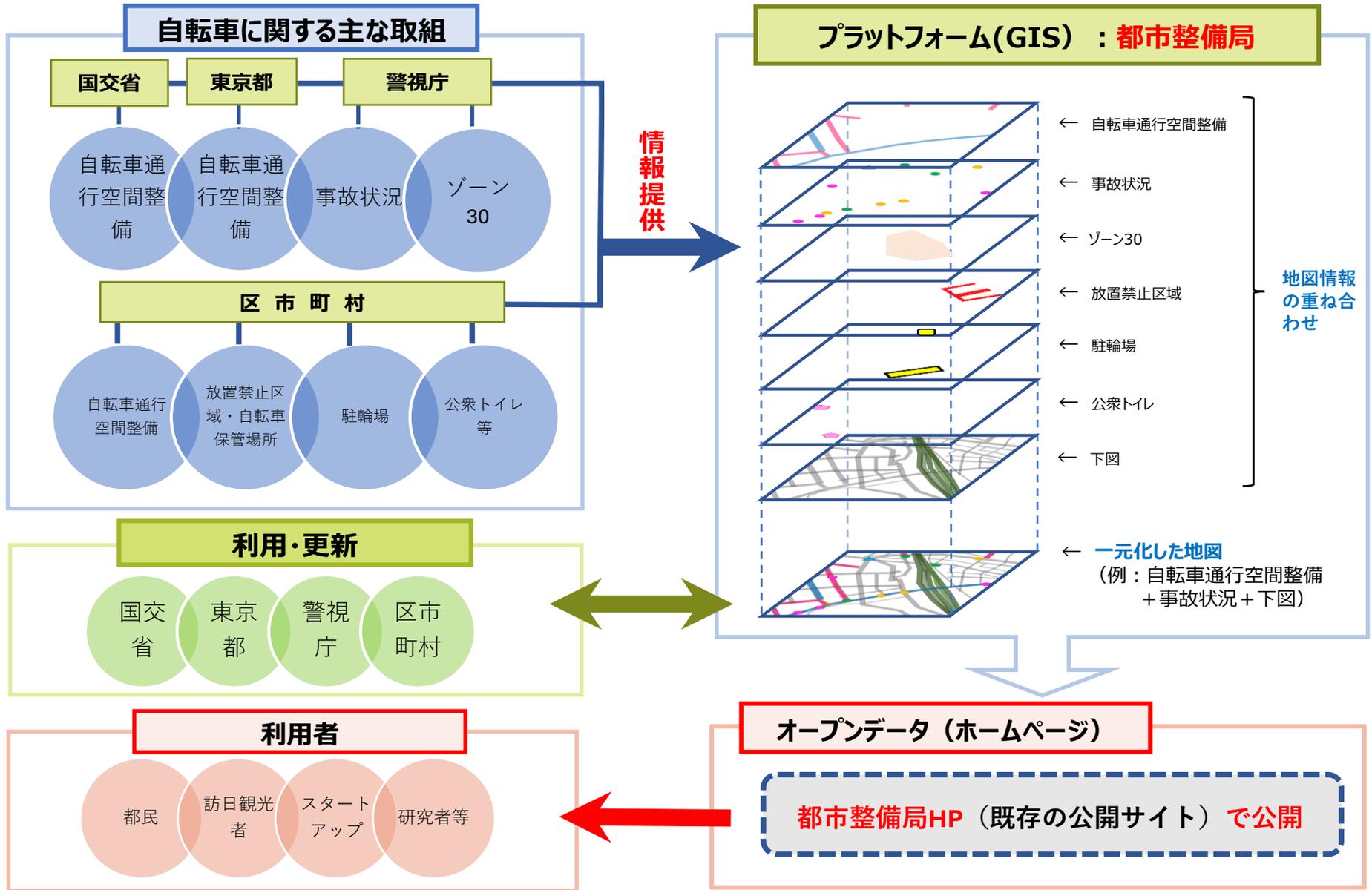
+

オープンデータ化（プラットフォーム構築）

- オープンデータ化により、自転車利用者の利便性の向上、インバウンドへの対応
- スタートアップや研究者の活用による産学からの視点による自転車活用の提案

- 一元化したデータにより、各取組の相乗効果や、総合的な事業の推進に活用
- 学校教育における、交通安全に着目した適切な指導に活用
(例：ゾーン30×事故状況の情報から、安全な通学路を提案)

2. 自転車関連情報のオープンデータ化のイメージ



3. 自転車関連情報のオープンデータ化のスケジュールと公開方法

全体スケジュール（予定）

作業項目	R7年度（2025）	R8年度（2026）以降
データ作成	デジタルデータ化	事業進捗に応じてデジタルデータ化
プラットフォームの構築 (GIS)	構築	運用開始（適宜時点更新）
オープンデータ化 (都市整備局HP)		運用開始

公開方法

< 既存の公開サイト >
「都市計画情報等インターネット提供サービス」

自転車データベースを追加

